

# 七月のご案内

〒567-0012  
 茨木市東太田二丁目九三二  
 浄土真宗 西福寺  
 本願寺派  
 TEL 073-533-3755 FAX 073-533-3759

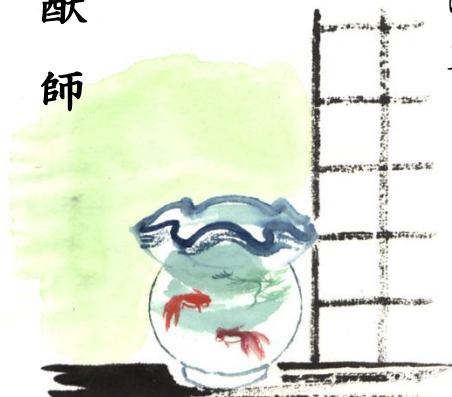
雲の切れ間から時折差し込む、強い夏の日差しにまだ体が慣れていないことを気づかされます。皆様には如何お過ごしでしょうか。平成二十四年七月のご案内を申し上げます。

第二百三十三回

## 人生講座

日時 七月八日(日) 昼二時～四時  
 講師 本願寺派布教使

福間玄猷師



■福間(ふくま)先生、四十歳。広島県三次(みよし)市、源光寺住職。十六年前、縁あって当山より入寺しました。昨年十一月に継職法要が厳修され、源光寺様の法灯を継承されました。お話が分かりやすく聞きやすいと好評です。■お誘いあわせの上、こぞってお参り下さい。

### 夏のお泊まり会くるんびに日曜学校

期間：7月15日(日)～16日(月) 一泊二日  
 費用：3000円対象：小学生  
 申込締切：7月8日(日)

※ひとまずお電話下さい。(022-3725) くるんびに日曜学校は、人間として大切な《心》を学ぶ、小学生のための学校です。毎月第3日曜日に開校していますが、夏は恒例のお泊まり会です。元気な小学生の皆さん、ぜひご参加ください。

▼スケジュール(晴天時。雨天の場合変更あり)

第1日目		
時間	内容	場所
14:00	集合・受付	
14:05	おまいり「らいはいのうた」	西福寺
14:15	出席調べ・オリエンテーション	
14:30	西福寺出発(西河原プール)	西河原市民プール
15:00	プール遊び	
17:30	夕食(BBQ)	西福寺門前
18:30	花火大会	
19:00	おまいり	西福寺
19:30	就寝準備	
20:00	映画会	
22:00	就寝	各就寝場所

第2日目		
時間	内容	場所
6:00	起床	各就寝場所
6:30	おまいり「らいはいのうた」	西福寺
7:00	朝食	
9:00	解散	

お盆のお参りは、お早めに。

南無阿弥陀仏をとらふれば  
 観音・勢至はもろともに  
 恒沙塵数の菩薩と  
 かげのごとくに身にそえり

「先祖方を偲びつつ、「お陰さま」と感謝の気持ちで、お迎えください。

「ご家族お揃いでお参りしていただきたく、なるべくご希望に添えるようにいたしますが、お時間の指定まではご遠慮下さい。当日の天候や道路事情によりお約束の時間より前後する場合があります。

また、初盆をお迎えになる方を優先させていただきます。何卒ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



いしかわきんや  
 石川欣也先生の  
 法話のダイヤル0743-53-4488

茨木市子育て支援・親子集いの広場「くるんびに広場」



### 夏まつり

日時 7月7日(土)

昼2時半～4時半

場所 くるんびに広場(西福寺門前)

内容 手作り子供服のバザー・紙芝居・おもちゃの金魚すくい・輪投げ(お菓子つき)・お店屋さんごっこ・七夕短冊書き・杉板のネームプレート作り(材料費50円)等

## 夏まつり

※梅雨明け間近。気持ちまで湿りがちなこの時期、西福寺の門前で楽しいひと時をお過ごしください。どなたでもご参加いただけます。

### 「くるんびに広場」

乳幼児を持つお母さんやお父さんが集う広場です。初めての方もお気軽にご利用ください。開設時間 月～金曜日(午前10時～午後4時) 土・日・祝日はイベント日を除いて休み



# 八月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九三二  
 浄土真宗 本願寺派 西福寺  
 TEL073-533315 FAX073-533315

各地で豪雨の爪痕を残したまま、梅雨が明けて行きました。皆様には如何お過ごしでしょうか。平成二十四年八月のご案内を申し上げます。

う ら ぼん え

## 盂蘭盆会

日時 八月十五日(水) 夜七時〜九時  
 講師 当院住職自動



■「お盆は、『盂蘭盆経』の説話による行事です。わが子への愛ゆえに餓鬼道(がきどう)に堕ちた母。その母の境涯を知り、苦悩する目連尊者(もくれんそんじゃ)。じゅんじゅんと救済の法を説かれるお釈迦さま(菅純和著『仏事の小箱』)」。親の恩に思いをいたし、どうぞご家族皆さままでお参り下さい。「ライフ・イズ・ビューティフル(1998年・イタリア)」上映予定。

### ●お盆のお参りについて

「正信念仏偈」と下記の「四句念仏・回向」そして「ご文章」をお勤めいたします。どうぞ、有縁の方々と一緒に参り下さい。  
 「正信念仏偈」は、「十二礼(じゅうにらい)」の節でお勤めいたします。「行譜」・「草譜」でのお勤めの際は、「善導独明佛正意」で調声人が独唱いたしますが、この場合は、そのまま続けてともに唱和いたします。なお、人生講座はお休みです。

\* \* \*

### 西福寺歓喜会(かんぎえ)

平素より宗門ならびに当山西福寺の護持発展のため、格別のご配慮を賜わり有難く厚く御礼申し上げます。

さて、下記の通り8月12日、「歓喜会」をお勤めいたします。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、当日各世帯代表者1名のご参拝をお願い申し上げます。今後ともご理解ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

記

- 一、日時 8月12日(日) 午後6時〜
- 二、会所 西福寺本堂
- 三、持物 聖典・念珠・式章ご持参ください。

※西福寺上野門徒のみ。

### 念佛 律曲 平調

南无阿彌陀佛

南无觀世音菩薩

南无大勢至菩薩

南无清淨大海

衆菩薩

同

同

願以此功德

平等施一切

同發菩提心

往生安樂國

同

同

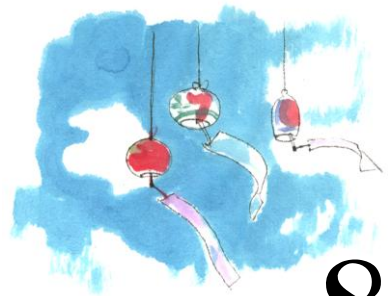
石川欣也先生の

法話のダイヤル 0743-53-4488

あいさつ夏まつり開催

8月4日(土)

午後5時より



東太田児童遊園(通称「ふね公園」)で、今年も「あいさつ夏まつり」が開催されます。例年大勢の人出で賑わうこの行事に協力して、西福寺門徒会・仏教婦人会から出店いたします。

ビールやソフトドリンクなどの冷たい飲み物はもちろん、焼きおにぎり・揚げ餃子・ポテトに枝豆。蒸し暑い夏の夜を楽しく過ごしていただけるよう総代や役員の方々が準備を進めて下さっております。会員の皆さま、当日のお手伝いよろしく願います。お店の売り上げは、それぞれ西福寺教化団体の運営に当てられますので、当日ご都合の悪い方も、ご近所への宣伝などご協力よろしく願います。

るんびに太鼓による和太鼓演奏(夜7時半〜)もごさいます。

どなた様もお誘いあわせの上、ごぞつてご参加ください。

※雨天の場合、5日(日)に順延されます。



# 九月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九一二  
浄土真宗 西福寺  
本願寺派  
TEL 075-333-5575 FAX 075-333-5575

力強く湧きあがる入道雲の遙か上には、涼やかな秋の雲がそっとたなびいています。皆様には如何お過ごしでしょうか。平成二十四年九月のご案内を申し上げます。

第二百三十四回

## 人生講座

日時 九月九日(日) 昼二時～四時  
講師 本願寺派布教使

佐々木覚爾師



■佐々木(ささき)先生、三十九歳。大阪市平野区、専龍寺住職。月刊誌『御堂さん』の編集に携わっておられ、親鸞聖人のご旧跡を訪ねる紀行では、美しい写真とともに素直で味わい深い文章が大変好評でした。

■お誘いあわせの上、ごぞっってお参り下さい。

### シリア危機—子どもたちへの支援が急務—

～ユニセフ ヨルダン事務所の報告～

〔2012年8月27日 アンマン発〕  
シリア情勢が深刻化する中、隣国ヨルダンに逃れてくる子どもたちの数は増える一方です。ユニセフは、こうした子どもたちに対する保健や保護、飲料水、衛生などの分野の支援活動のために必要な資金の援助を、国際社会に訴えています。

■郵便局(ゆうちょ銀行) 振替口座：0019015131000

口座名義：公益財団法人 日本ユニセフ協会

※通信欄に「人道危機緊急募金」と明記願います。

※送金手数料は免除されます。

■募金に関するお問い合わせ：0120-88-1052(9:00～18:00 土日祝日休)

### 彼岸会コンサート

「清風宝樹をふくときはいつつの音声いだしつ宮商和して自然なり清浄勲を礼すべし」



西福寺仏教婦人会9月の例会は、彼岸会(ひがね)コンサートです。ピアノストの榎原明子さんをお迎えします。独自のタッチで奏でられる、流れるような、歌うような情感豊かなピアノは聴く人の心を潤し、ピアノな音色で奏でられる物語のような作品は、知らず知らずのうちに空想の世界へと誘ってくれます。当会員の方に限らず、どなたでもお参りいただけます。運営協力金として千円、ご負担ください。  
「佛説阿弥陀經」のお勤め後、ご鑑賞いただけます。お楽しみください。  
日時：9月20日(木) 午後2時～3時半  
場所：西福寺本堂

### 第32回千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要

「千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要」は、宗門として、悲惨な戦争を再び繰り返してはならないという平和への決意を確認するため、毎年9月18日に、東京・国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑において修行いたしております。

つきましては、左記の通り法要を修行いたしますので、皆さまお誘い合わせの上、ご参拝くださいますようご案内申し上げます。

日時：平成24年9月18日(火) 12:45～14:25

場所：国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑

〈東京都千代田区三番町2〉

1、宗門関係学校生徒作文

朗読・表彰式

2、仏教讃歌斉唱・献華

3、平和の鐘

4、平和宣言

5、千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要

●いのちをみつめて

本法要はどなたさまもご参拝いただけます。

いのちの尊さ、非戦・平和の大切さを次世代に語り伝えゆくためにも、皆さまお誘い合わせの上、ご参拝ください。

●電車(公共交通機関)での参拝順路

・東京メトロ・東西線「九段下駅」下車

・東京メトロ・半蔵門線「九段下駅」「半蔵門駅」下車

・都営地下鉄・新宿線「九段下駅」下車

●各駅よりいづれも徒歩10分

●お問い合わせ：

浄土真宗本願寺派宗務所内 所務部(文書担当)

電話：075-371-5181

石川欣也先生の法話のダイヤル0743-53-4488

# 十月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九一二  
 浄土真宗 本願寺派 西福寺  
 TEL 072-6222-3725 FAX 072-6222-3725

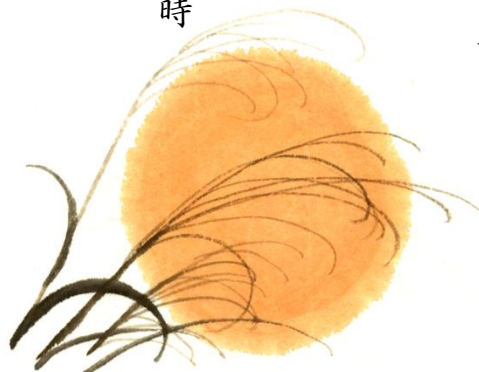
日が暮れると日中の暑さが嘘のように冷え込んできます。皆様には如何お過ごしでしょうか。平成二十四年十月のご案内を申し上げます。

第二百三十五回

## 人生講座

日時 十月二十一日(日) 昼二時〜四時  
 講師 本願寺派布教使

### 三浦弘導師



■三浦(みうら)先生、五十二歳。名古屋市、西念寺衆徒。日本自転車振興会在職中に京都府綾部市の情緒障害児短期治療施設「るんびに学園」建設助成の窓口として誠心誠意対応していただきました。このことが縁となり、中央仏教学院で学ばれ、平成十九年に得度。お念仏のみ教えを弘め、導く活動にご尽力いただいています。

### ●本山を美しく(念仏奉仕団募集)

本山での清掃奉仕を通し、愛山護法の念を深める機会として、本年も「茨木東組念仏奉仕団」を募集いたします。門信徒の皆さま、多数のご参加をお待ちしております。

日時：2012年12月3日(月)〜4日(火) 1泊2日  
 費用：15,000円(帰敬式ご希望の方は25,000円)  
 締切：10月29日(月)

集合：安穩殿(旧称参拝会館2階)・午後1時  
 宿泊場所：京都東急ホテル

※お申し込み・お問い合わせは西福寺まで(電話 072-6222-3725)。  
 【持ち物】：聖典・念珠・門徒式章・健康保険証・雑巾1枚・筆記具・雨具・洗面具等・清掃奉仕できる服装(エプロン・軍手・作業服)など

## 津村別院報恩講厳修

ご参拝ください。

\* \* \*

北御堂(きたみどう)の名で親しまれている津村別院では、来る11月11日〜16日の6日間、報恩講が勤まります。お齋のお接待では、泉仙の精進鉄鉢料理をお召し上がりいただけます。参拝・お聴聞の折りにお楽しみください。

なお、お料理をいただくには事前に申し込みが必要です。ご希望の方は、10月25日までに住職までご連絡ください。

《本願寺津村別院》

大阪市中央区本町4-1-3

地下鉄御堂筋線「本町」駅下車。

A階段・②番出口 左側スグ

※お問合せ：072-6222-3725

## 上野墓地西福寺墓碑改修

長年の懸案でありました西福寺の墓碑を上野門徒の皆さまからご懇志を賜り、この度改修いたしました。

(右下写真改修後)

左下の写真の通り二基とも昔ながらの簡素な墓でした。

先代住職が40年ほど前、当時無住であった西福寺に家族で入寺しておりますので、それ以前のごときは、人づてに伺う程度でよく分かりません。

また、火事や台風のため再建されており、現在は鉄筋コンクリートの平屋の本堂です。歴史の分かる資料や創建当時の仏具が散逸しております。

市の教委の調査では、元和6年(1620)住人東泉が准如法皇の弟子となり創建されたそうです。

墓碑には左記のように刻まれております。有縁の方々のご協力に感謝申し上げます。

第一基(正面向かって左側)

釋大心法師

安政六(未)年十一月十日

行年七十才寂

第二基(正面向かって右側)

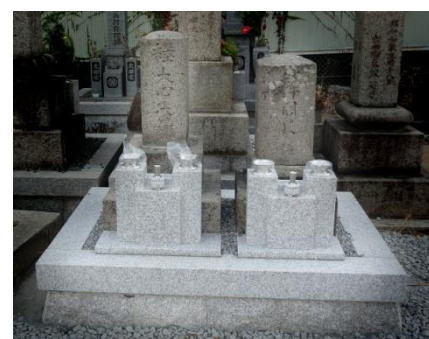
釋周界位

天明五年(五)月廿一日

(九)十二才

願主 西村正兵衛

※(内)は判読が難しい文字



劇的

ビフォーアフター

That's a DRAMATIC CHANGE!

早い! きれい! エコ! 寺報メール便のお申し込みはこちらまで saifukuji@runbini.com

# 十一月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九一二  
 浄土真宗 本願寺派 西福寺  
 TEL 072-535-3375 FAX 072-535-3375

東北被災地の一日も早い復興を願う気持ちも虚しく、もうすぐ二度目の冬が訪れます。皆様には如何お過ごしでしょうか。平成二十四年十一月のご案内を申し上げます。

◎ 人生講座はお休みです。各寺院の報恩講にお参り下さい。

- 安楽寺(太田) 10月27日 13時半 / 28日 13時半
  - 称名寺(総持寺) 10月27日 14時・19時 / 28日 9時半
  - 本照寺(富田) 11月1日 14時 / 2日 14時
  - 光明寺(総持寺) 11月9日 14時・19時
  - 称念寺(高田) 11月10日 13時半 / 11日 13時半
  - 万徳寺(氷室) 11月10日 14時・19時 / 11日 13時半
  - 常見寺(五百住) 11月16日 10時・13時半 / 17日 10時・13時
  - 常称寺(総持寺) 11月23日 14時 / 24日 14時
  - 顕証寺(八尾) 11月26日 / 27日 / 28日
- ※西福寺は12月2日(日) 14時・19時 / 3日(月) 10時です。

## ● 報恩講の準備にご協力下さい

\* \* \*

毎回、世話役の方々を中心となって準備して下さいますが、どなたでもお手伝いいただけます。お手すきの門信徒の皆さま、ご協力のほどよろしく願います。

11月27日(火) 午後7時 / 於西福寺本堂 おみがき(仏具を磨きます)  
 12月1日(土) 午後7時 / 於西福寺本堂 おかざり(供物をそなえます)

\* 詳細は住職までお尋ね下さい。TEL 072-622-3725

### 《西福寺菊花展》

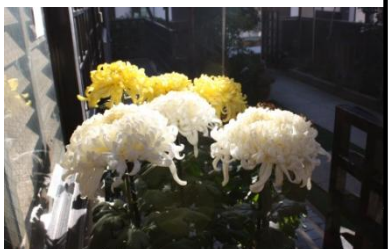
白菊の  
目にたてて見る  
塵もなし

芭蕉

春先の天候不順にも、夏の厳しい暑さにも負けず、大輪の花が今年も咲きそろいました。

内田清満氏が、丹精込めて育て上げた大菊が参詣者の目を楽しませています。成長の過程で今年は特にご苦労が多かったようです。ところが手間暇かかったことを微塵も感じさせない静謐ささえた大菊の咲きぶりは、私たちに経つ時を忘れさせてくれます。

兆載永劫の長きにわたって衆生済度のためご苦労されたにもかかわらず、誰もがたやすく唱えることのできるたった六字の名号として仕上げてくださった阿弥陀さまの願いを見るようです。十一月中旬ころまでが見頃です。お近くにお立ち寄りの際は、ぜひご鑑賞ください。



石川欣也先生の  
法話のダイヤル 0743-53-4488

### 龍谷ミュージアム

## 絵解きって なあに?

語り継がれる仏教絵画  
 2012年10月13日(土) ~ 11月25日(日)  
 ※会期中の休館日: 月曜日

お釈迦さまの一生の様々な出来事から、世にも恐ろしい地獄の情景、お寺や神社のありがたいご利益、はたまた人生の無常まで。かつて日本人は、仏教にまつわる物語が描かれた絵画に触れ、多くのことを教えられました。仏教絵画を読み解き、観る者に語りかける「絵解き」は、中世から近世にかけて次第に盛んになり、「絵解き」に深くかわる魅力的な作品が数多く生み出されました。本展覧会では、日本人と仏教絵画の結びつきを、「絵解き」という角度からとらえていきます。また、展示と同時に、全国で受け継がれている「絵解き」実演もご紹介。目と耳の双方から、仏教絵画の奥深さをとくご観覧ください。

開館時間: 午前10時 ~ 午後5時  
 ※最終入館受付は4時30分まで  
 入場料

- 大人 1,000 (800) 円
- 高年生 700 (500) 円
- 小中生 300 (200) 円
- ※(一)内は前売り並びに20人以上の団体料金
- ※小学生未満、身体障害者手帳、療育手帳、戦傷病者手帳の交付を受けている方及びその介護者1人は無料

主催: 龍谷大学龍谷ミュージアム  
 朝日新聞社  
 特別協力: 浄土真宗本願寺派  
 後援: 京都府教育委員会  
 京都市教育委員会



# 十二月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九一二一  
浄土真宗 本願寺派 西福寺  
TEL 072-533-5575 FAX 072-533-5575

今年も残り少なくなってきました。皆様には如何お過ごしでしょうか。平成二十四年十二月のご案内を申し上げます。

ほう おん こう ほう よう こん しゅう

## 報恩講法要厳修

日時 十二月 二日(日) 昼二時・夜七時

三日(月) 朝十時

講師 本願寺派布教使

加藤 幸子 師

■報恩講は、宗祖親鸞聖人のご苦勞をしのび、そのご苦勞を通じて、阿弥陀如来のお救いをいただくことをあらためて心に深く味わわせていただく法要です。私たちにとってのもっとも大切なご法縁といえます。(本願寺ホームページより)

■11月27日おみがき、12月1日おかざり、両日とも夜7時より西福寺にて。有縁の皆さま、ご協力下さい。

### ●本山成人式のご案内

新成人の皆さん、おめでとつございます。

本願寺では御正忌報恩講期間中の1月13日(日)に皆さんが新成人となられたご縁として、親鸞聖人のみ教えに出遭っていただいたとの願いのもと、「本山成人式」を開催いたします。

●日時：2013年1月13日(日)

●会場：西本願寺阿弥陀堂(下京区堀川通花屋町下ル)

●参加対象：1992年4月2日から1993年4月1日までに生まれた新成人

●参加費：無料

●応募方法：所定の申込用紙に必要事項を明記の上、寺院活動支援部へ組織教化担当内「本山成人式」係までお申し込みください。※帰敬式受式希望者のみ冥加3,000円が必要となります。

●募集締切：2012年12月20日(木)

### 親鸞聖人を偲ぶ報恩講

12月2日(日)夜7時からの初夜法要では、「奉讃大師作法(ほうさんだいしさほう)」が勤められます。「るんびに太鼓」のメンバーによる雅楽演奏の中、諸僧入堂。正信偈のお勤め後、諸僧は立ち上がり念仏と共に散華、色とりどりの花が舞います。回向句がとえられ、諸僧が退出して法要は終わります。

引き続き、「親鸞聖人物語」のビデオ鑑賞。10センチ足らずのかわいらしい紙粘土人形が、生き生きと親鸞聖人とご生涯を描き出します。

■本年は、日曜日(12月2日)の昼から月曜日の朝までと曜日が変わりました。お間違いないよう、お誘い合わせの上、お参り下さい。



生死いずべき道



石川欣也先生の

法話のダイヤル 0743-53-4488

本願寺津村別院親鸞聖人750回大遠忌法要

### 世のなか安穏なれ

#### 仏法ひろまれ

2013年 11月11日〜16日

【本願寺津村別院の歴史】

本願寺第8代宗主蓮如上人により、親鸞聖人から伝えられた「お念仏」のみ教えを弘めるための坊舎(後の石山本願寺)が、現在の大阪城のあたりに建てられました。1497年のことです。

その坊舎を中心に寺内町が形成され、大坂の町は大いに発展していきました。しかし、織田信長との長い争いにより、本願寺は、生み育てた大坂を離れなければならなくなりました。大坂の門徒はこの地での「お念仏」の灯りをまもるため、天満に近い「樓の岸」に新しい坊舎を建立しました。

その後、「津村郷」と呼ばれていた現在の地に移ります。津村御坊は「北御堂」、真宗大谷派難波別院は「南御堂(津村別院から南へ約500メートル)」と称され、永く大坂の人々から親しまれてきました。

この南北両御堂(通称「御堂さん」)の近くに、篤信な門徒(近江出身の商人など)が集まり、大坂の商業の中心「船場」の町を築きました。当時、ここで働く商人たちは、「ひととき大きな屋根を誇らしげにしている『御堂さん』の鐘の聞こえるところで商売を……」を合言葉に商いに精を出したといえます。

お念仏が繁盛していた当時の津村別院は、昭和20年3月の大阪大空襲で消失してしまいました。その後、多くの方のお陰により、昭和39年、鉄筋コンクリート造りの建物として再建され現在に至ります。

皆さんが日々、肌で感じられている大阪のパワーは、500年前、一つの小さな坊舎が大坂の地に建てられたことから始まったのです。

※本法要の記念事業として本堂内陣外陣修復・建物の改修等が行われます。有縁の皆さまにおかれましては、何卒ご協賛賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

